

網走水試ミニレター

No. 1 2012. 4.26

皆さんこんにちは。網走水試場長の等々力(とどりき)です。オホーツク地域の皆様を中心に、網走水試の近況や試験研究の新鮮な情報をミニレターとして随時お届けしたいと思えます。

初回は、平成 24 年度の水試の新体制についてお知らせします。4 月 1 日付け人事異動等により次のとおり水試の体制が替わりました。

場長 等々力順祐(新任)

総務課

課長 野澤弘司

主査(総務) 安達英紀(新任)

主任 松川 哲

主事 鈴木麻未

調査研究部

主な担当

部長 宮園 章

研究主幹 多田匡秀

— 林衍、能取湖環境

主査(資源管理) 田中伸幸 — ヲガニ、ニツ、ヌヅ、ク

主査(栽培技術) 栗原康裕 — 林衍、画像解析

主査(資源増殖) 平野和夫 — プラクトン、貝毒、ク

研究主任 室岡瑞恵(休職中)

研究主任 城 幹昌 — カレイ、ホッケ、キツ、ク

研究職員 清河 進 — プラクトン、ク

研究職員 三好晃治(新任) — 林衍、プラクトン

加工利用部

部長 辻 浩司

主任研究員 成田正直

主査(利用技術) 宮崎亜希子

研究主任 佐藤暁之

研究職員 清水茂雅

乾貝柱、冷凍貝柱、
ホッケ一夜干、イナリ
すり身、ク冷凍変
性、依頼試験

全道の水産試験場では、昨年から今年にかけて 6 名の研究員が、6 年ぶりに新規採用されました。このうち網走水試には、昨年 12 月に加工利用部の清水研究員、そしてこの 4 月に調査研究部の三好研究員と、フレッシュな 2 名の新人が配置されました。また、総務課の安達主査は道庁漁業管理課から、場長の等々力は中央水試からの異動です。今後皆様の薫陶を受けながら、従来のスタッフと力を合わせ、試験研究を通じて地域水産業と水産加工業の発展に貢献して参りたいと思えますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。